



第15回例会(10月18日)
平成25年11月1日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)
FAX(653)5622
例 会 日 毎週金曜日12時30分～

会 長 平井 滋
幹 事 平野 佳則
会 報 金子 真也
クラブ直通電話 TEL(653)5682

Engage Rotary, Change Lives. "ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を" ~~~~~ Ron D. Burton



ゲスト卓話

「農に学び 夢を耕し 未来をひらく」

岩手県立盛岡農業高等学校 副校長
船越 芳則 様

●スピーカー紹介●

昭和31年7月14日生まれ、宮古市出身
●岩手県立釜石南高等学校理数科卒業●昭和55年3月 北海道大学水産学部水産食品学科卒業●昭和55年4月から岩手県高校教員となり現在盛岡農業高等学校に勤務●広田水産高等学校・宮古水産高等学校・久慈水産高等学校・久慈東高等学校・秋田県立男鹿海洋高等学校・高田高等学校 教諭として勤務●高田高等学校3年 盛岡農業高等学校2年 副校長として勤務
(星 克彦会員)

1 本校の校訓・校是

校訓：『質実剛健』『自治協同』
校是：『勸農晨起』

2 本校の歴史及び概要

- (1) 岩手県一歴史のある高校
明治12年(1879年)創立
藪川村外山牧場内「獣医学校」
その後、盛岡仁王村内丸(明治13年)
盛岡市菜園(明治31年)
盛岡市川久保(昭和4年)
滝沢村滝沢(昭和40年)
- (2) 岩手県内一の広大なキャンパス
面積は約70ha(校舎+農場)
東京ドームの約15倍の面積
- (3) 全国有数の恵まれた環境
岩手山、姫神山をのぞむ雄大な自然、国・県の研究機関や大学・短大等が集中し学ぶうえで恵まれた環境が整っています。
- (4) 農業の最先端を学ぶ教育環境
以前は7学科あった時代もありますが、現在はその分野のプロを育てる5学科(1学科定員40名・1学年定員200名・3学年計600名)があり、最先端の教育を受けられる体制を整えている。



【学習課目】

農業と環境、課題研究、総合実習、畜産、農業情報処理、農業経営農業機械、食品製造、グリーンライフ、動物・微生物バイオテクノロジー、畜産技術、愛玩動物

畜産では乳牛・肉牛含めて60頭が飼育されている。乳牛を飼育しているのは県内で本校のみ

(2) 植物科学科(以前の農業科学科)

作物や園芸を中心とした新時代の農業経営者及び農業に従事する技術者を育成する。

【学習課目】

農業と環境、課題研究、総合実習、作物、農業情報処理、野菜、果樹、草花、植物、バイオテクノロジー、農業経営、農業機械、グリーンライフ、フラワーデザイン



3 各学科の特徴

- (1) 動物科学科(以前の畜産学科)
畜産や社会動物を中心とした新時代の農業経営者及び動物関連技術者を育成する。

(3) 食品科学科

農畜産物の生産や加工・貯蔵技術を応用した農業関連技術者を育成する。

【学習課目】

農業と環境、課題研究、総合実習、農業、情報処理、食品製造、食品化学、微生物、利用、食品流通、野菜



特にパンの製造に定評があり、過去には農業クラブの全国大会での発表で最優秀を取っております。

文化祭などではあまりの人気で製造が追いつかず、嬉しい悲鳴を上げております。

(4) 人間科学科

人間の成長・発達から老化までの心と体の変化を学習し、農業・家庭・福祉を通して命を大切に作る人材を育成する。

【学習課目】

農業と環境、課題研究、総合実習、農業、情報処理、フードデザイン、生活と福祉、生活園芸、社会福祉基礎、子供の発達と保育



(5) 環境科学科

進学希望の生徒が特に多く在籍

バイオテックの知識・技術を活用した食料生産や環境保全及び森林や緑地環境に関わる技術者と森林経営者を育成する。

【学習課目】

農業と環境、課題研究、総合実習、農業、情報処理、環境バイオ実践Ⅰ・Ⅱ、森林産業実践Ⅰ・Ⅱ、環境バイオ、森林科学



(6) 自彊寮

【義務入寮】

動物科学科・植物科学科 1年：1年間

人間科学科 1年：半年間（4月～9月）

自彊寮には1年～3年まで希望入寮も含め約200名の生徒が生活しています。

集団生活の中で大切な精神『天行建、君子以自彊不行息』（ミズクラツトメテヤマズ）を受け継ぎ、集団生活を通して社会に通用する人づくりを実践しています。

後期の入寮生数

	1年	2年	3年	合計
男子	54	28	14	96
女子	46	24	16	86
合計	100	52	30	182

4 在学生との概況

(1) 生徒数 (H25.10.1)

学科名	1年	2年	3年	合計
動物科学科	42	42	40	124
植物科学科	41	41	38	120
食品科学科	42	41	39	122
人間科学科	40	37	39	116
環境科学科	42	41	39	122
合計	207	202	195	604

特別専攻科（各学年定員：20名）

科/学年	1年	2年	合計
特別専攻科	11	4	17

(2) 通学方法

交通手段	割合(%)
寮生	33%
自転車	27%
バス	17%
J R	9%

徒 歩	5%
バイク	1%
その他	8%

(3) 出身地域・中学校

① 地域別

地 域	割合(%)	26 市町村 (33 市町村)
滝沢村	31%	
盛岡市	28%	
八幡平市	16%	
岩手町	6%	
雫石町	2%	
その他	17%	

② 出身中学校別 (79 中学校/173 中学校)

中学校	人数	中学校	人数	中学校	人数
滝 沢	58	滝沢南	23	松園	15
滝沢二	53	松 尾	22	一方井	14
西 根	50	厨 川	21	米 内	13
北 陵	34	一本木	20	雫 石	12
渋 民	25	巻 堀	20	安 代	11
黒石野	23	西根一	16	矢巾北	10

5 平成 24 年度卒業生進路状況 (194 名)

(1) 就職 (96 名 全体の 49%)

就 職		
一般 企業	管 内	69 人(72%)
	県 内	5 人(5%)
	県 外	16 人(17%)
公 務 員		4 人(4%)
自営・その他		2 人(2%)

【平成 22~24 年度の主な就職先】

国家Ⅲ種(林業職)・自衛隊・家畜改良事業団 岩手ファーム・サラダファーム・小岩井農牧 新岩手農協・岩手エッグデリカ・三研ソイル・社台ファーム・ときめきファーム・岩手農協チキンフーズ・山崎製パン・白石食品工業・東八幡隊平病院・岩手磁孝会・やまびこ盛岡工場・岩手中央森林組合・長栄館・盛岡セイコー工業・大阪工務店・ニチコン岩手・岩手缶詰・三和ドレス盛岡工場・アポロ石油・岩手銀河鉄

道・岩手県交通・岩手研北バス・川徳・ジョイス・泉金物産・岩手ホテルアンドリゾート・ホテル東日本・アストリア

(2) 進学 (98 名 全体の 51%)

進学関係	人数	進学関係	人数	
※大 学	15 人	専 門 学 校	調理系	10 人
短 大	13 人		理容系	3 人
県立農短	5 人		特別専攻科	3 人
	医療系	7 人	その他	30 人
	福祉系	9 人	合計	98 人
情報系	3 人			

※岩手大学(農学部/人文社会学部) 岩手県立大学(総合政策) 帯広畜産大(畜産) 岩手医大(薬学部 2名) 盛岡大(栄養科学 2名) 東京農業大(地域環境科学) 日本大学(生物資源科学科 3名) 酪農学園大(循環農学) 青森大(経済学部) 桐蔭横浜大(スポーツ健康政策部)

6 高校総体・農業クラブ全国大会結果

(1) 平成 25 年度

① 国体出場

ア 自転車競技

ケイリン 6 位入賞 (三浦)

イ 相撲

岩手選抜 2 名参加 5 位入賞

② 全国大会出場 (インターハイ出場)

ア 自転車競技

スプリント 全国第 4 位 (三浦)

イ 相撲 個人戦 2 名参加

③ 東北大会

陸上競技

女子砲丸投げ第 4 位 (畠山)

④ 文化部

全国高総文祭 自然科学部門

⑤ 農業クラブ (全国大会は 10 月下旬)

東北大会最優秀『プロジェクト発表』
「海神の声をいかして」～塩生植物を活用し、震災復興を目指した研究～

(2) 平成 24 年度

① 全国大会出場

ア スピードスケート部

(男子 5 名、女子 6 名)

福島国体 女子 3000 m 第 7 位

イ スキー部 女子2名
女子大回転、女子回転出場

7 高校入試の倍率

(一般受験調整後)

学科名/年度	23年度	24年度	25年度
動物科学科	1.32	1.37	1.20
植物科学科	0.95	1.16	1.25
食品科学科	1.00	1.31	1.57
人間科学科	1.06	1.08	1.20
環境科学科	1.13	1.03	1.27

8 課題

『新しい時代を見据えた人間教育・専門教育

を実践する学校』を目指す。

- (1) 自己実現を図ることができる学校
→多様な進路に対応した進路指導の充実
- (2) 高い専門性を追求できる学校
→センタースクールとしての役割
- (3) 望ましい高校生像を探究できる学校
→「わかる授業」の徹底と授業力の向上
部活動の充実
- (4) 保護者や地域に信頼される学校
→PTA活動や学校行事を通じて連携を強化
- (5) 老朽化した施設・設備の改修・新築
→特に、第3校舎(昭和40年築、図書館・被服室等)、畜産施設(昭和40年築)

例会報告

第15回例会
平成25年10月18日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
- ・司会 平井 滋会長
 - ・ソング それでこそロータリー
 - ・会長報告 平井 滋会長
 - ・誕生祝 植崎憲二君。
 - ・結婚祝 鹿野亮一郎君。
 - ・幹事報告 古山明廣副幹事
- 例会終了後臨時理事会開催

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.=10月23日(水)は、親睦芋の子会開催のため18:30~「駒龍」。
- 盛岡西R.C.=10月24日(木)は、10月26日(土)ホテル銀河高原。10月31日(木)は、特別休会。
- 盛岡南R.C.=10月22日(火)は、職場訪問例会のため胆沢ダム見学。

- 盛岡東R.C.=10月21日(月)は、通常夜例会18:30~「さんさ踊り」会場変更。
- 盛岡滝ノ沢R.C.=10月31日(木)は特別休会。

【ニコニコBOX】

◆鹿野亮一郎君…皆様、長らくご無沙汰をし、大変ご迷惑をおかけしております。不良会員の鹿野です。恥ずかしながら、久しぶりの出席で、前回の出席がいつだったのか記憶が定かではありません。「しばらく見ないうちに、大きくなったねー」とか軽くジャブを嘯ましてもらっても構わないほどです。あらためて、会長、前会長、前々会長、前々前会長、面倒くさいのでまとめて皆様、不義理を誠に申し訳ございませんでした。今後、出来る限り出席率の向上に励みたいと思っております。本日は、会報委員会の私の当番ということで、「いざ、鎌倉」という気

持ちで、早朝、はりきって釜石の病院を出発してきました。しかし、長時間の運転で、もうグッタリとなってしまう、なんとなく幸先(さいさき)が悪い予感がします。しかし、気持ちを強く持ち、今年度は、金子会報委員長にご迷惑をおかけしないよう、なるべく(ここ、大事です)なるべく、当番の穴をあけないよう、お勤めに励みたいと思っております。以上、反省文でした。反省して、すっきりいたしましたので、ニコニコさせていただきます。

◆白石茂君…私が加入している業界団体である日本パン工業会の創立50周年記念式典が行われ、農林水産大臣感謝状を授与され頂いてまいりました。

●メークアップ
盛岡北R.C.=菊池君。盛岡西北R.C.=長澤。クラブ委員会=飯塚・岩野・駒木・熊谷(祐)・長谷川君。

出席報告 会員数 /68名 出席数 /35名 出席率 /55.56% 前々回修正出席率 /80%

プログラムの
お知らせ

- ・10月24日(休) 秋の懇親会(25日例会変更)
- ・11月1日(金) 新入会員卓話 海野 尚会員
「災害と我々の仕事」
- 8日(金) 新入会員卓話 篠原壽成会員

- 本号編集担当 / 鹿野亮一郎
- 次号編集担当 / 中山 哲克